

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

栄喜湾内及びヒロウラ漁場丘側付近で赤潮水塊を確認しました。

ミリオネクタ・ルブラが最大で 3,400 細胞/ml、麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム・カテナータムが最大で 14 細胞/ml 確認されました。

ミリオネクタ・ルブラ（メソディニウム・ルブラム）は魚類に対する被害は今まで確認されておりませんが、十分注意してください。

海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

調査時間 (8:00-11:00) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	ミリオネクタ・ ルブラ	ギムノディニウム・ カテナータム *2	アレキサンドリウム属 *2
宿毛湾中央 別図① 透明度 19.0m	0	19.5	33.7	6.85	6	0	0
	5	19.8	33.7	6.77	0	0	0
	10	19.9	33.6	6.75	3	0	0
一切田 別図②	1	-	-	-	3,100	0	0
猩々壱 別図③ 透明度 6.5m	0	17.9	32.9	8.29	2,100	0	0
	5	18.4	33.4	7.15	210	0	0
	10	18.6	33.5	6.67	36	0	0
ヒロウラ1 別図④ 透明度 11.8m	0	18.3	33.0	7.13	27	0	0
	5	19.1	33.7	6.83	64	14	0
	10	19.1	33.6	6.70	58	0	0
ヒロウラ2 別図⑤	0	-	-	-	3,400	0	0
真珠 別図⑥ 透明度 14.0m	0	19.4	33.9	6.93	32	0	0
	5	19.7	33.8	6.85	4	0	0
	10	19.6	33.7	6.75	3	0	0

\*1：魚類に対して被害のある種

\*2：麻痺性貝毒の原因種

\*3：下痢性貝毒の原因種

<別図>

